

3. 借入れや保証の健全度を測るポイントは？

ここでは、③毎年のローン返済(公債費)が重すぎないか、また④ローンの残高(地方債残高)や保証(第3セクター等への債務保証)などの負債の総額が大きすぎないかがポイントになります。ここでも比較のために、夫婦の給与を基準にしています。

借入れの健全度を測るポイント！

市町村の各会計の決算額をみてもわかりづらい要因は…

- ・財政規模の大小(例:奈良市と黒滝村)
- ・公立病院、下水道事業、第3セクター等の負債の状況が分かりにくい
- ・一部事務組合への負担金に借入金の返済負担分が含まれている など

そこで

財政指標③(実質公債費比率)、④(将来負担比率)を活用

- ・財政規模や支出のバラツキがなくなる
- ・全市町村の会計区分が統一される

③ローン返済は重すぎないか

実質公債費比率
(夫婦と親と子ども)

P21~P27へ

④ローン残高や保証額が
大きすぎないか

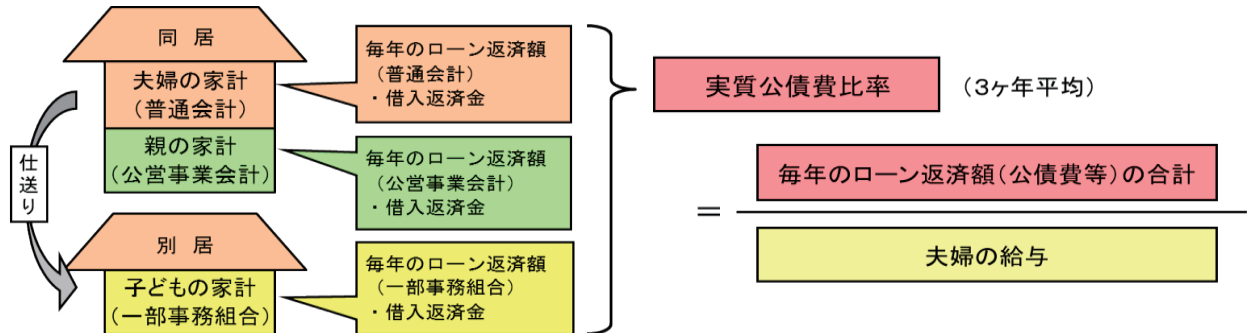
将来負担比率
(夫婦と親と子どもと親類)

P28~P34へ

財政指標	健全 ←————→ 破たん			
健康状態	健康 自己管理	要治療	重症 入院治療	重篤 緊急集中治療
実質公債費比率		5.5%	25.0%	35.0%
将来負担比率		8.8%	350.0%	

3-1. 毎年のローン返済が重すぎないか(実質公債費比率)

夫婦と同居する親(市町村の全ての会計)だけでなく、別居の子ども(一部事務組合等)にも借入れがある場合は、夫婦と同居する親のローン返済額(公債費)と別居の子どもへの仕送りの一部(一部事務組合等への負担金)が返済額全体となります。返済額の負担度合いを表す「実質公債費比率」が大きいほど、ローン返済に困っていることになります。



県内市町村の実質公債費比率の状況

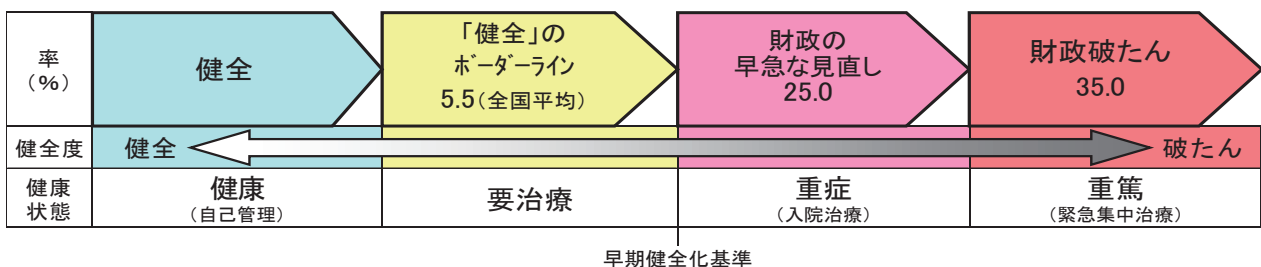
令和4年度決算では25.0%以上の市町村はなし
・全国では… 令和4年度…1団体 (令和3年度…1団体)

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく「実質公債費比率」

令和4年度決算では、早期健全化基準(25.0%)以上の団体はありません(P24)。

●全国平均(5.5%)以上…32団体(前年度から1団体増)

実質公債費比率を健康状態であらわすと



各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の推移

令和4年度県内市町村平均は8.1%となり、前年度より0.5%改善しました。
 全国順位は前年度より上昇し、35位でした。

(単位：%、位)

平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			
順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	順位	都道府県名	実質公債費比率	対前年度比率の増減
47	島根県	13.3	47	島根県	12.7	47	島根県	12.0	47	島根県	11.6	47	島根県	11.2	△ 0.4
45	青森県	11.3	46	岩手県	11.2	46	岩手県	10.9	46	岩手県	10.6	46	岩手県	10.7	0.1
45	岩手県	11.3	45	青森県	11.1	45	青森県	10.6	45	新潟県	10.2	45	新潟県	10.6	0.4
44	鳥取県	11.2	44	鳥取県	10.6	44	新潟県	10.3	44	京都府	10.1	44	京都府	10.2	0.1
43	富山県	10.9	42	新潟県	10.4	43	高知県	10.1	43	青森県	10.0	42	青森県	9.7	△ 0.3
42	高知県	10.6	42	高知県	10.4	41	京都府	9.9	42	高知県	9.8	42	富山県	9.7	0.2
41	新潟県	10.5	41	富山県	10.3	41	鳥取県	9.9	41	富山県	9.5	41	高知県	9.6	△ 0.2
40	和歌山県	10.2	40	和歌山県	10.1	40	富山県	9.7	40	鳥取県	9.2	40	和歌山県	9.0	△ 0.1
39	奈良県	10.0	39	奈良県	9.8	39	和歌山県	9.6	39	和歌山県	9.1	38	秋田県	8.9	0.1
38	京都府	9.9	38	京都府	9.4	38	奈良県	9.3	38	秋田県	8.8	38	鳥取県	8.9	△ 0.3
37	石川県	9.8	37	秋田県	9.2	37	秋田県	9.0	37	奈良県	8.6	37	山形県	8.6	0.3
35	秋田県	9.2	36	石川県	8.9	36	福井県	8.8	36	福井県	8.5	36	福井県	8.4	△ 0.1
35	広島県	9.2	34	福井県	8.8	34	山形県	8.4	35	山形県	8.3	35	奈良県	8.1	△ 0.5
34	福井県	8.9	34	広島県	8.8	34	広島県	8.4	34	広島県	8.0	33	石川県	7.8	0.0
32	山形県	8.6	33	山形県	8.4	32	石川県	8.1	33	石川県	7.8	33	山梨県	7.8	0.1
32	福岡県	8.6	32	福岡県	8.1	32	福岡県	8.1	31	山梨県	7.7	30	香川県	7.6	0.1
30	山梨県	8.2	31	山梨県	8.0	31	山梨県	7.7	31	福岡県	7.7	30	愛媛県	7.6	0.1
30	熊本県	8.2	30	熊本県	7.7	28	香川県	7.5	28	神奈川県	7.5	30	福岡県	7.6	△ 0.1
29	佐賀県	7.9	28	愛媛県	7.6	28	愛媛県	7.5	28	香川県	7.5	29	広島県	7.5	△ 0.5
28	沖縄県	7.8	28	佐賀県	7.6	28	熊本県	7.5	28	愛媛県	7.5	28	熊本県	7.4	0.1
26	岡山県	7.7	27	沖縄県	7.5	26	神奈川県	7.3	27	熊本県	7.3	26	神奈川県	7.2	△ 0.3
26	愛媛県	7.7	25	香川県	7.4	26	沖縄県	7.3	26	宮崎県	7.1	26	宮崎県	7.2	0.1
25	宮崎県	7.6	25	宮崎県	7.4	24	佐賀県	7.2	24	鹿児島県	7.0	25	鹿児島県	7.1	0.1
24	神奈川県	7.3	23	岡山県	7.2	24	宮崎県	7.2	24	沖縄県	7.0	22	北海道	7.0	0.1
21	山口県	7.2	23	徳島県	7.2	23	徳島県	7.1	22	北海道	6.9	22	佐賀県	7.0	0.1
21	徳島県	7.2	22	神奈川県	7.0	22	北海道	7.0	22	佐賀県	6.9	22	沖縄県	7.0	0.0
21	香川県	7.2	20	北海道	6.9	20	岡山県	6.8	21	徳島県	6.8	21	徳島県	6.8	0.0
19	北海道	7.1	20	山口県	6.9	20	鹿児島県	6.8	20	山口県	6.7	20	山口県	6.7	0.0
19	宮城県	7.1	18	茨城県	6.7	19	山口県	6.7	19	宮城県	6.5	18	茨城県	6.4	0.1
16	茨城県	6.8	18	鹿児島県	6.7	18	茨城県	6.5	18	岡山県	6.4	18	長崎県	6.4	0.5
16	兵庫県	6.8	15	宮城県	6.4	16	宮城県	6.3	17	茨城県	6.3	15	宮城県	6.3	△ 0.2
16	鹿児島県	6.8	15	福島県	6.4	16	群馬県	6.3	15	群馬県	6.1	15	長野県	6.3	0.2
14	福島県	6.5	15	群馬県	6.4	14	福島県	6.1	15	長野県	6.1	15	岡山県	6.3	△ 0.1
14	群馬県	6.5	14	兵庫県	6.2	14	長野県	6.1	14	福島県	6.0	14	群馬県	6.1	0.0
13	静岡県	6.3	13	長野県	6.1	13	兵庫県	5.9	13	長崎県	5.9	13	福島県	6.0	0.0
10	三重県	6.1	12	大分県	6.0	9	千葉県	5.7	12	兵庫県	5.8	11	兵庫県	5.9	0.1
10	滋賀県	6.1	10	静岡県	5.9	9	静岡県	5.7	11	千葉県	5.7	11	大分県	5.9	0.3
10	大分県	6.1	10	滋賀県	5.9	9	長崎県	5.7	10	大分県	5.6	10	千葉県	5.6	△ 0.1
9	長野県	6.0	7	千葉県	5.8	9	大分県	5.7	9	静岡県	5.5	9	静岡県	5.4	△ 0.1
8	長崎県	5.9	7	三重県	5.8	7	三重県	5.4	8	三重県	5.2	8	三重県	5.3	0.1
6	栃木県	5.8	7	長崎県	5.8	7	滋賀県	5.4	6	栃木県	5.1	7	埼玉県	5.1	0.1
6	千葉県	5.8	6	栃木県	5.6	6	栃木県	5.2	6	滋賀県	5.1	6	栃木県	5.0	△ 0.1
5	岐阜県	5.4	5	岐阜県	5.0	5	埼玉県	5.0	5	埼玉県	5.0	5	岐阜県	4.7	0.1
4	埼玉県	4.8	4	埼玉県	4.8	4	岐阜県	4.7	4	岐阜県	4.6	4	滋賀県	4.4	△ 0.7
3	愛知県	4.6	3	愛知県	4.2	3	愛知県	4.1	3	愛知県	3.8	3	愛知県	3.8	0.0
2	大阪府	4.1	2	大阪府	3.6	2	大阪府	3.4	2	大阪府	2.9	2	大阪府	2.7	△ 0.2
1	東京都	△ 2.2	1	東京都	△ 2.3	1	東京都	△ 2.2	1	東京都	△ 2.1	1	東京都	△ 1.9	0.2
全 国 平 均	6.1	全 国 平 均	5.8	全 国 平 均	5.7	全 国 平 均	5.5	全 国 平 均	5.5	全 国 平 均	5.5	全 国 平 均	5.5	0.0	

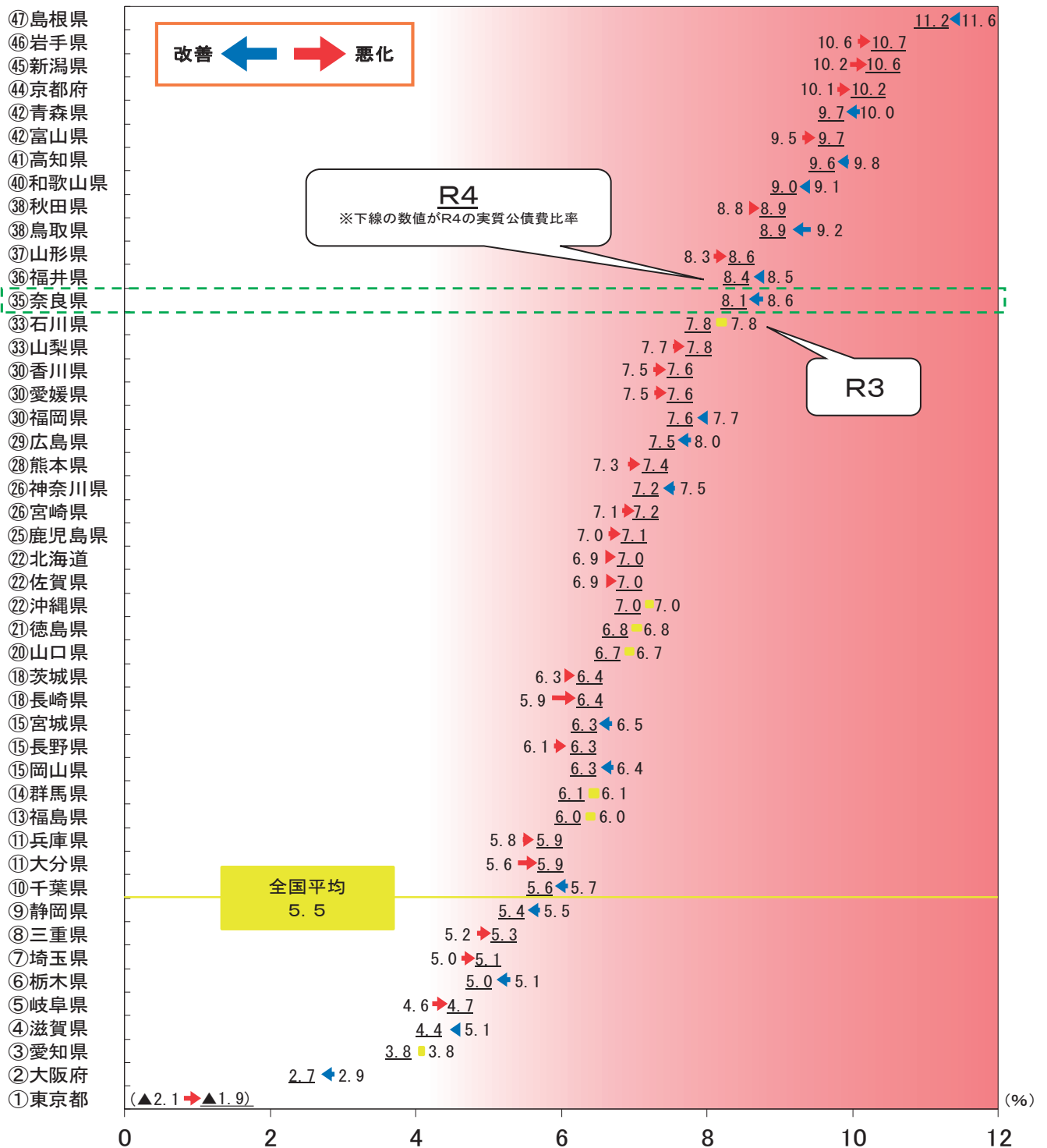
各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)の対前年度比較

令和4年度各都道府県の実質公債費比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

県内市町村平均が0.5ポイント改善し、全国平均は前年度と変化なしの結果、全国平均との差は縮小したものの、依然として全国平均を上回っています。



※○内の数字は、全国順位



県内市町村の実質公債費比率の状況(対前年度比較)及び全国順位

令和4年度実質公債費比率が前年度より改善した団体は22団体、前年度より悪化した団体は15団体、前年度から変動がなかったのは2団体でした。

(単位：%、位)

県内順位	市町村名	令和4年度		令和3年度		対前年度比率の増減(A-B)
		比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
要改善	39 平群町	14.4	1,712	16.0	1,732	△ 1.6
	38 上牧町	13.0	1,666	13.7	1,681	△ 0.7
	37 河合町	12.8	1,654	15.7	1,727	△ 2.9
	35 香芝市	11.6	1,544	12.3	1,609	△ 0.7
	35 田原本町	11.6	1,544	10.8	1,461	0.8
	34 野迫川村	11.2	1,497	12.7	1,643	△ 1.5
	33 宇陀市	11.0	1,473	12.7	1,643	△ 1.7
	31 御所市	10.7	1,436	11.3	1,514	△ 0.6
	31 天川村	10.7	1,436	10.7	1,449	0.0
	30 三宅町	10.6	1,425	10.3	1,392	0.3
	29 天理市	10.0	1,360	10.4	1,406	△ 0.4
	28 下市町	9.8	1,333	11.5	1,532	△ 1.7
	27 五條市	9.6	1,304	10.8	1,461	△ 1.2
	26 奈良市	9.5	1,288	9.9	1,351	△ 0.4
	25 東吉野村	9.1	1,221	9.6	1,294	△ 0.5
	24 高取町	8.8	1,169	8.7	1,145	0.1
	23 葛城市	8.7	1,149	9.0	1,197	△ 0.3
	22 大和郡山市	8.1	1,027	9.6	1,294	△ 1.5
	21 十津川村	7.9	985	7.9	992	0.0
	20 斑鳩町	7.8	960	7.3	890	0.5
	19 川上村	7.7	944	7.2	864	0.5
	17 川西町	7.6	916	7.5	927	0.1
17 大淀町	7.6	916	8.2	1,040	△ 0.6	
16 下北山村	7.3	862	6.6	739	0.7	
15 広陵町	7.2	848	8.1	1,020	△ 0.9	
14 桜井市	6.8	754	6.7	763	0.1	
12 王寺町	6.7	733	6.2	654	0.5	
12 吉野町	6.7	733	7.8	971	△ 1.1	
11 大和高田市	6.4	669	7.5	927	△ 1.1	
9 安堵町	5.8	564	5.9	597	△ 0.1	
9 曾爾村	5.8	564	5.3	504	0.5	
8 黒滝村	5.6	531	5.8	579	△ 0.2	
全国平均未満	7 明日香村	4.2	349	4.1	352	0.1
	6 御杖村	4.0	329	3.7	305	0.3
	5 上北山村	3.9	319	3.6	297	0.3
	4 山添村	3.8	308	3.9	327	△ 0.1
	3 橿原市	3.3	258	3.0	242	0.3
	2 三郷町	3.2	252	1.7	162	1.5
	1 生駒市	2.3	189	3.9	327	△ 1.6
県内市町村平均		8.1		8.6		△ 0.5
全国平均・市区町村数		5.5	1,741	5.5	1,741	0.0

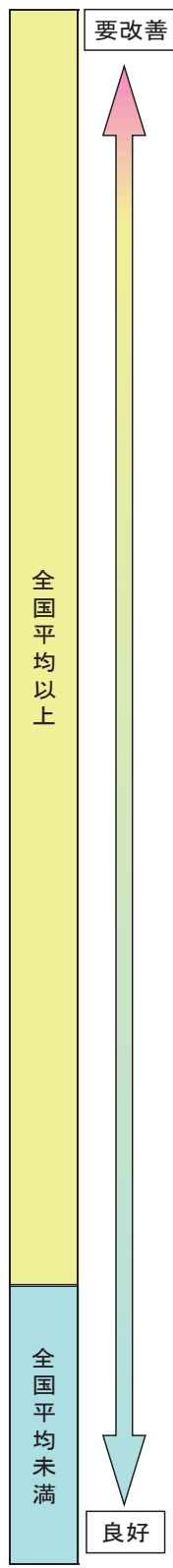
※比率は、3ヶ年の単年度比率を単純平均したものです。

県内市町村の実質公債費比率の推移

令和4年度においても、引き続き25%以上の団体はありません。
また、全国平均未満の団体数は前年度から1団体減少し、7団体となりました。

(単位：%)

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
河合町	21.1	河合町	20.8	河合町	18.4	平群町	16.0	平群町	14.4
香芝市	16.9	平群町	16.1	平群町	16.7	河合町	15.7	上牧町	13.0
平群町	15.6	香芝市	15.2	上牧町	13.9	上牧町	13.7	河合町	12.8
五條市	15.3	五條市	15.0	香芝市	13.5	宇陀市	12.7	香芝市	11.6
宇陀市	14.1	宇陀市	14.4	五條市	13.4	野迫川村	12.7	田原本町	11.6
下市町	14.1	上牧町	13.9	宇陀市	13.4	香芝市	12.3	野迫川村	11.2
上牧町	14.0	下市町	13.9	下市町	13.2	下市町	11.5	宇陀市	11.0
御所市	13.5	御所市	13.2	御所市	12.4	御所市	11.3	御所市	10.7
大和郡山市	12.6	大和郡山市	12.3	野迫川村	12.4	五條市	10.8	天川村	10.7
奈良市	11.9	野迫川村	11.8	大和郡山市	11.2	田原本町	10.8	三宅町	10.6
天理市	10.5	奈良市	11.2	天理市	10.7	天川村	10.7	天理市	10.0
天川村	10.3	天理市	10.6	天川村	10.7	天理市	10.4	下市町	9.8
野迫川村	9.5	天川村	10.5	奈良市	10.3	三宅町	10.3	五條市	9.6
高取町	9.4	三宅町	9.9	三宅町	10.2	奈良市	9.9	奈良市	9.5
大和高田市	9.1	高取町	9.4	田原本町	9.7	大和郡山市	9.6	東吉野村	9.1
大淀町	9.0	大淀町	9.4	大淀町	9.2	東吉野村	9.6	高取町	8.8
三宅町	8.9	東吉野村	9.1	東吉野村	9.2	葛城市	9.0	葛城市	8.7
川西町	8.6	田原本町	9.0	高取町	9.1	高取町	8.7	大和郡山市	8.1
東吉野村	8.3	川西町	8.9	葛城市	8.5	大淀町	8.2	十津川村	7.9
広陵町	8.1	吉野町	8.9	大和高田市	8.3	広陵町	8.1	斑鳩町	7.8
吉野町	8.0	大和高田市	8.8	曾爾村	8.1	十津川村	7.9	川上村	7.7
田原本町	7.9	広陵町	8.2	吉野町	8.1	吉野町	7.8	川西町	7.6
桜井市	7.7	十津川村	8.0	川西町	8.0	大和高田市	7.5	大淀町	7.6
十津川村	7.5	葛城市	7.9	十津川村	8.0	川西町	7.5	下北山村	7.3
葛城市	7.3	桜井市	7.5	広陵町	7.8	斑鳩町	7.3	広陵町	7.2
橿原市	6.9	曾爾村	7.3	桜井市	7.4	川上村	7.2	桜井市	6.8
斑鳩町	6.9	斑鳩町	7.1	川上村	7.1	桜井市	6.7	王寺町	6.7
安堵町	6.3	川上村	6.7	斑鳩町	7.0	下北山村	6.6	吉野町	6.7
明日香村	6.2	安堵町	6.2	安堵町	6.1	王寺町	6.2	大和高田市	6.4
下北山村	5.6	明日香村	6.0	下北山村	6.1	安堵町	5.9	安堵町	5.8
川上村	5.0	下北山村	6.0	黒滝村	5.9	黒滝村	5.8	曾爾村	5.8
黒滝村	4.8	橿原市	5.3	王寺町	5.8	曾爾村	5.3	黒滝村	5.6
御杖村	4.6	黒滝村	5.1	生駒市	4.6	明日香村	4.1	明日香村	4.2
曾爾村	4.3	王寺町	4.8	明日香村	4.5	生駒市	3.9	御杖村	4.0
王寺町	4.0	生駒市	4.6	御杖村	4.3	山添村	3.9	上北山村	3.9
上北山村	3.5	御杖村	4.2	橿原市	3.9	御杖村	3.7	山添村	3.8
生駒市	2.5	山添村	3.1	山添村	3.9	上北山村	3.6	橿原市	3.3
山添村	2.4	上北山村	3.1	上北山村	3.3	橿原市	3.0	三郷町	3.2
三郷町	0.0	三郷町	0.4	三郷町	1.5	三郷町	1.7	生駒市	2.3
県平均	10.0	県平均	9.8	県平均	9.3	県平均	8.6	県平均	8.1
全国平均	6.1	全国平均	5.8	全国平均	5.7	全国平均	5.5	全国平均	5.5



県内市町村の実質公債費比率の対前年度比較

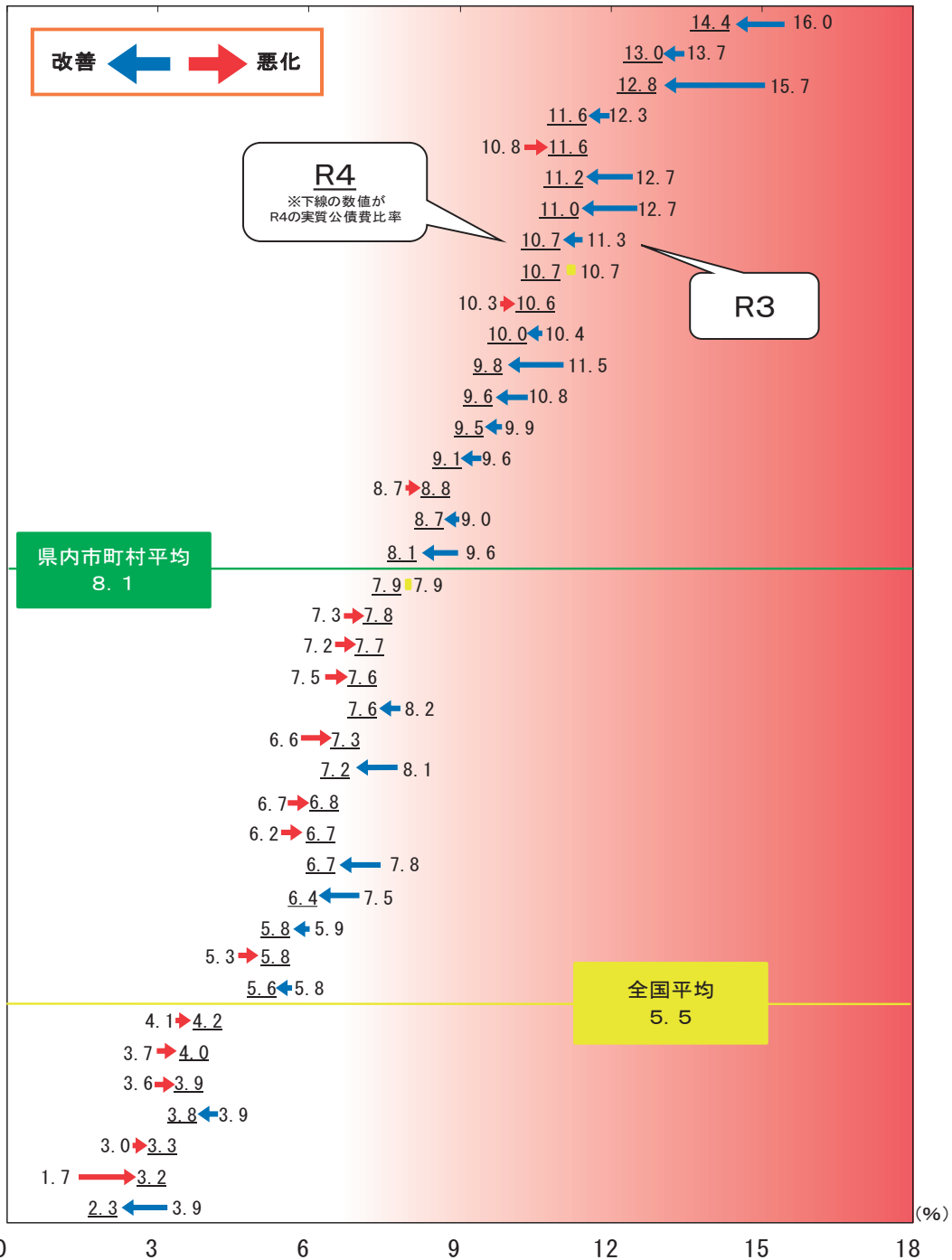
令和4年度県内市町村の実質公債費比率を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

河合町、宇陀市、下市町などの改善ポイントが特に大きくなっています。



※○内の数字は、県内順位

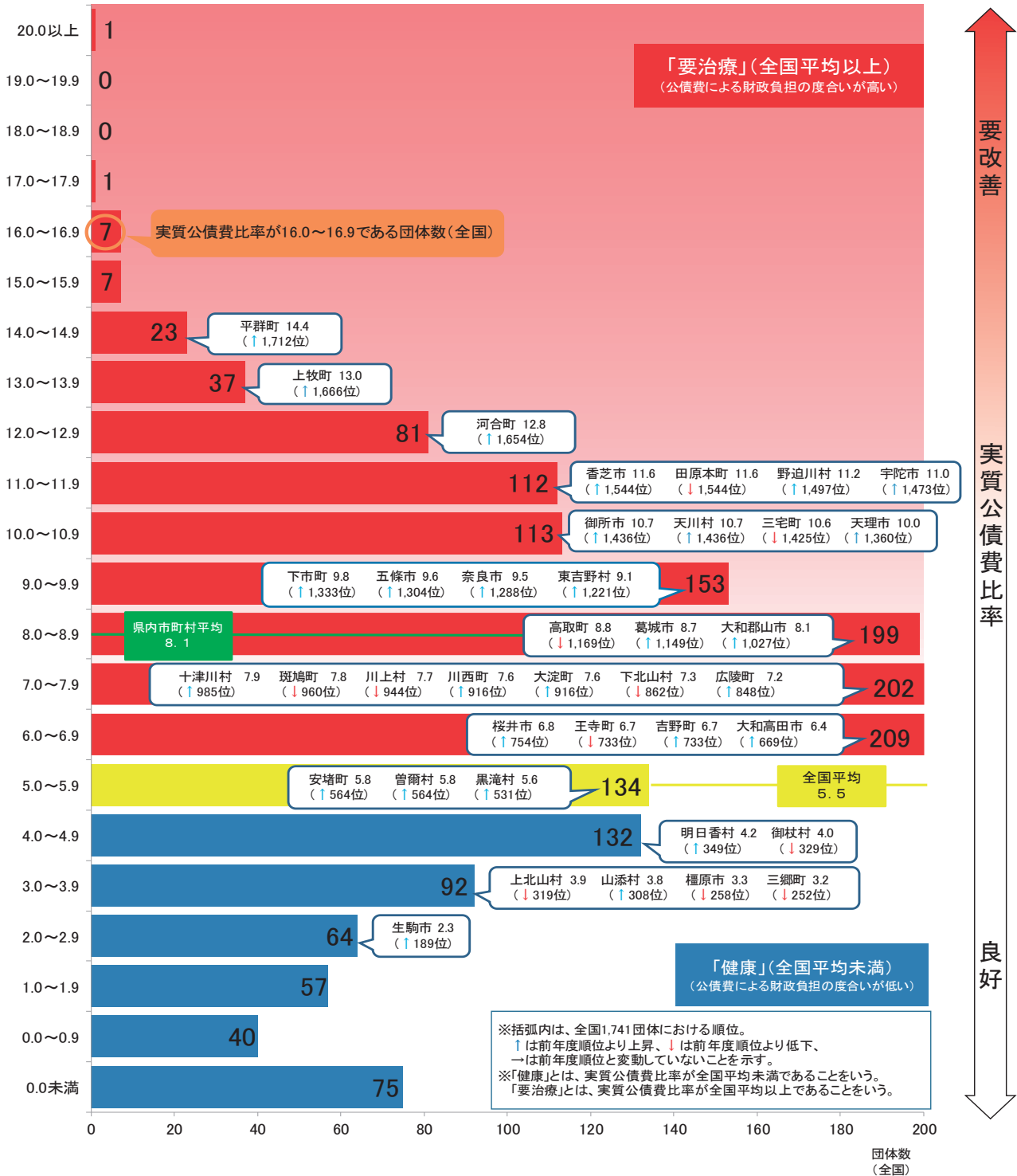
- ⑳平群町
- ㉑上牧町
- ㉒河合町
- ㉓香芝市
- ㉔田原本町
- ㉕野迫川村
- ㉖宇陀市
- ㉗御所市
- ㉘天川村
- ㉙三宅町
- ㉚天理市
- ㉛下市町
- ㉜五條市
- ㉝奈良市
- ㉞東吉野村
- ㉟高取町
- ㊱葛城市
- ㊲大和郡山市
- ㊳十津川村
- ㊴斑鳩町
- ㊵川上村
- ㊶川西町
- ㊷大淀町
- ㊸下北山村
- ㊹広陵町
- ㊺桜井市
- ㊻王寺町
- ㊼吉野町
- ㊽大和高田市
- ㊾安堵町
- ㊿曾爾村
- ㊽黒滝村
- ㊿明日香村
- ㊽御杖村
- ㊿上北山村
- ㊽山添村
- ㊿橿原市
- ㊽三郷町
- ㊿生駒市



全国市区町村における県内市町村の実質公債費比率の状況

令和4年度県内市町村の実質公債費比率の全国順位をグラフ化すると、以下のとおりとなります。

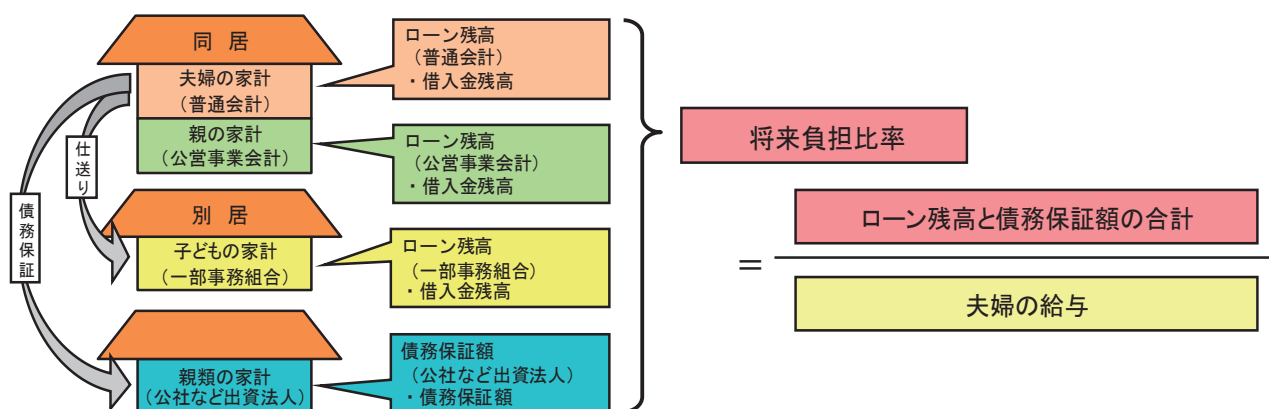
全国1,741団体と比較すると、平群町、上牧町、河合町などの順位が低く、生駒市、三郷町、橿原市などの順位が高くなっています。



3-2.ローン残高や保証額は大きすぎないか(将来負担比率)

借入れや保証などのいわゆる負債総額としては、夫婦(普通会計)と親(公営事業会計)と別居の子ども(一部事務組合等)のローン残高(地方債残高)に加え、親類(市町村が出資する法人等)への債務保証額を合算する必要があります。

負債の規模を表す「将来負担比率」が大きいほど、夫婦の家計(普通会計)にとって苦しい状況が長く続くことがわかります。



県内市町村の将来負担比率の状況

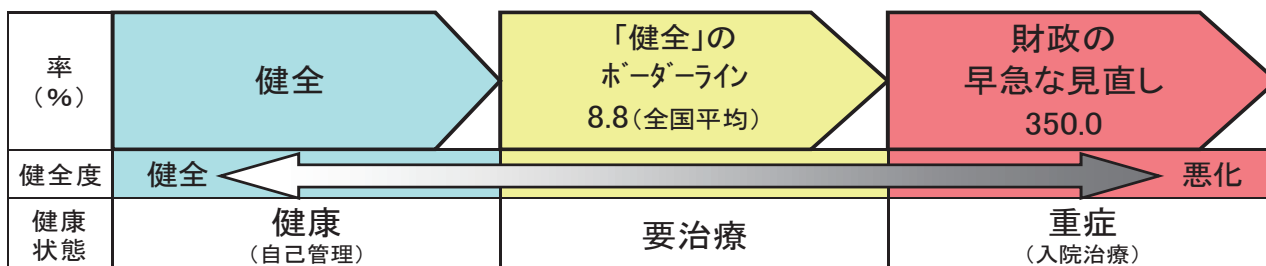
令和4年度県内市町村平均 34.5%(全国平均 8.8%)
・対前年度比 10.2ポイント改善

(参考) 地方公共団体財政健全化法に基づく「将来負担比率」

令和4年度決算では、早期健全化基準以上になった団体はありません。(P31)

●全国平均以上の県内市町村・・・23団体

将来負担比率を健康状態であらわすと



早期健全化基準

各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の推移

令和4年度県内市町村平均は34.5%となり、前年度より10.2ポイント改善しました。

全国順位は前年度より上昇し、32位でした。

(単位：%、位)

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		対前年度 比率の増減					
順位	都道府県名	順位	都道府県名	順位	都道府県名	順位	都道府県名	順位	都道府県名						
47	京都府	134.1	47	京都府	132.8	47	京都府	132.0	47	京都府	113.2	47	京都府	98.7	△ 14.5
46	島根県	110.6	46	島根県	107.4	46	島根県	102.6	46	島根県	92.6	46	島根県	89.7	△ 2.9
45	新潟県	103.4	45	新潟県	105.6	45	新潟県	98.3	45	神奈川県	87.5	45	神奈川県	84.9	△ 2.6
44	富山県	100.7	44	富山県	102.5	44	富山県	96.9	44	新潟県	85.4	44	新潟県	81.4	△ 4.0
43	広島県	94.9	43	神奈川県	95.7	43	神奈川県	92.7	43	富山県	78.2	43	広島県	73.3	△ 2.8
42	神奈川県	94.1	42	広島県	92.9	42	広島県	87.8	42	広島県	76.1	42	富山県	68.2	△ 10.0
41	福岡県	73.4	41	石川県	70.6	40	青森県	64.2	41	秋田県	54.3	41	秋田県	55.6	1.3
40	奈良県	72.7	40	福岡県	69.7	40	石川県	64.2	40	石川県	53.5	40	青森県	47.1	△ 3.0
39	石川県	71.9	39	奈良県	68.2	39	福岡県	63.7	39	山形県	52.2	39	石川県	46.2	△ 7.3
38	青森県	68.2	38	青森県	67.1	38	秋田県	62.6	38	青森県	50.1	38	山形県	44.3	△ 7.9
37	秋田県	64.3	37	秋田県	63.5	37	山形県	59.8	37	福岡県	49.0	37	熊本県	41.3	△ 5.2
36	鳥取県	63.2	36	鳥取県	62.0	36	熊本県	58.1	36	熊本県	46.5	36	福岡県	40.1	△ 8.9
35	山形県	58.3	35	山形県	61.8	35	奈良県	56.0	35	高知県	44.8	35	岩手県	35.2	△ 1.6
34	福井県	57.2	34	熊本県	58.6	34	鳥取県	54.3	34	奈良県	44.7	34	鳥取県	35.1	△ 8.4
33	岩手県	55.1	33	岩手県	57.5	33	高知県	48.3	33	鳥取県	43.5	33	高知県	34.9	△ 9.9
32	熊本県	54.4	32	高知県	54.6	32	岩手県	47.8	32	岩手県	36.8	32	奈良県	34.5	△ 10.2
31	和歌山県	52.8	31	和歌山県	54.0	31	和歌山県	46.6	31	和歌山県	33.4	31	兵庫県	25.9	△ 4.8
30	北海道	48.4	30	福井県	53.4	30	福井県	44.4	30	山口県	33.2	30	山口県	24.5	△ 8.7
29	高知県	47.8	29	北海道	43.5	29	山口県	42.2	29	福井県	31.7	28	千葉県	23.4	△ 4.5
28	兵庫県	46.7	28	山口県	43.1	28	茨城県	39.4	28	兵庫県	30.7	28	和歌山県	23.4	△ 10.0
27	山口県	41.6	27	茨城県	41.9	27	北海道	38.3	27	茨城県	28.8	27	茨城県	22.4	△ 6.4
26	宮城県	37.8	26	兵庫県	41.5	26	兵庫県	37.1	26	千葉県	27.9	26	福井県	21.9	△ 9.8
25	千葉県	37.6	25	千葉県	37.6	25	千葉県	35.1	25	北海道	26.7	25	北海道	18.8	△ 7.9
24	茨城県	37.1	24	愛媛県	37.1	24	愛媛県	30.7	24	香川県	24.6	24	宮城県	18.7	△ 4.6
23	愛媛県	35.5	23	宮城県	33.1	23	宮城県	30.4	23	宮城県	23.3	23	香川県	17.4	△ 7.2
22	愛知県	32.4	22	香川県	30.6	22	香川県	29.2	22	愛知県	22.6	22	愛知県	17.1	△ 5.5
21	山梨県	31.4	21	愛知県	27.8	21	愛知県	29.0	21	愛媛県	18.8	21	沖縄県	12.8	4.4
20	岡山県	27.4	20	山梨県	27.7	20	沖縄県	25.1	20	群馬県	11.7	20	愛媛県	9.8	△ 9.0
19	香川県	25.9	19	沖縄県	23.0	19	群馬県	22.3	19	沖縄県	8.4	19	群馬県	5.1	△ 6.6
18	沖縄県	23.6	18	群馬県	22.5	18	山梨県	19.2	18	埼玉県	8.3	18	栃木県	4.9	△ 0.6
17	群馬県	22.0	17	岡山県	21.4	17	埼玉県	16.0	17	長崎県	7.7	17	埼玉県	4.3	△ 4.0
16	埼玉県	16.3	16	埼玉県	17.3	16	静岡県	15.6	16	静岡県	7.1	16	静岡県	4.0	△ 3.1
15	大阪府	15.8	15	静岡県	16.1	15	長崎県	13.9	15	山梨県	5.7	15	長崎県	2.3	△ 5.4
14	宮崎県	15.6	14	三重県	14.3	14	岡山県	13.0	14	栃木県	5.5	1	福島県	-※	-
13	三重県	15.0	13	長崎県	12.0	13	宮崎県	10.9	13	三重県	1.1	1	東京都	-※	-
12	静岡県	13.8	12	宮崎県	9.5	12	三重県	9.0	12	宮崎県	0.9	1	山梨県	-※	-
11	鹿児島県	7.9	11	鹿児島県	8.5	11	栃木県	7.7	1	福島県	-※	1	長野県	-※	-
10	滋賀県	5.0	10	大分県	7.5	10	鹿児島県	7.6	1	東京都	-※	1	岐阜県	-※	-
9	長崎県	4.7	9	徳島県	7.3	9	大分県	7.5	1	長野県	-※	1	三重県	-※	-
8	大分県	4.3	8	栃木県	5.0	8	徳島県	7.1	1	岐阜県	-※	1	滋賀県	-※	-
7	徳島県	3.5	7	大阪府	3.6	7	佐賀県	0.3	1	滋賀県	-※	1	大阪府	-※	-
6	佐賀県	1.5	6	佐賀県	2.2	1	福島県	-※	1	大阪府	-※	1	岡山県	-※	-
5	栃木県	0.4	1	福島県	-※	1	東京都	-※	1	岡山県	-※	1	徳島県	-※	-
1	福島県	-※	1	東京都	-※	1	長野県	-※	1	徳島県	-※	1	佐賀県	-※	-
1	東京都	-※	1	長野県	-※	1	岐阜県	-※	1	佐賀県	-※	1	大分県	-※	-
1	長野県	-※	1	岐阜県	-※	1	滋賀県	-※	1	大分県	-※	1	宮崎県	-※	-
1	岐阜県	-※	1	滋賀県	-※	1	大阪府	-※	1	鹿児島県	-※	1	鹿児島県	-※	-

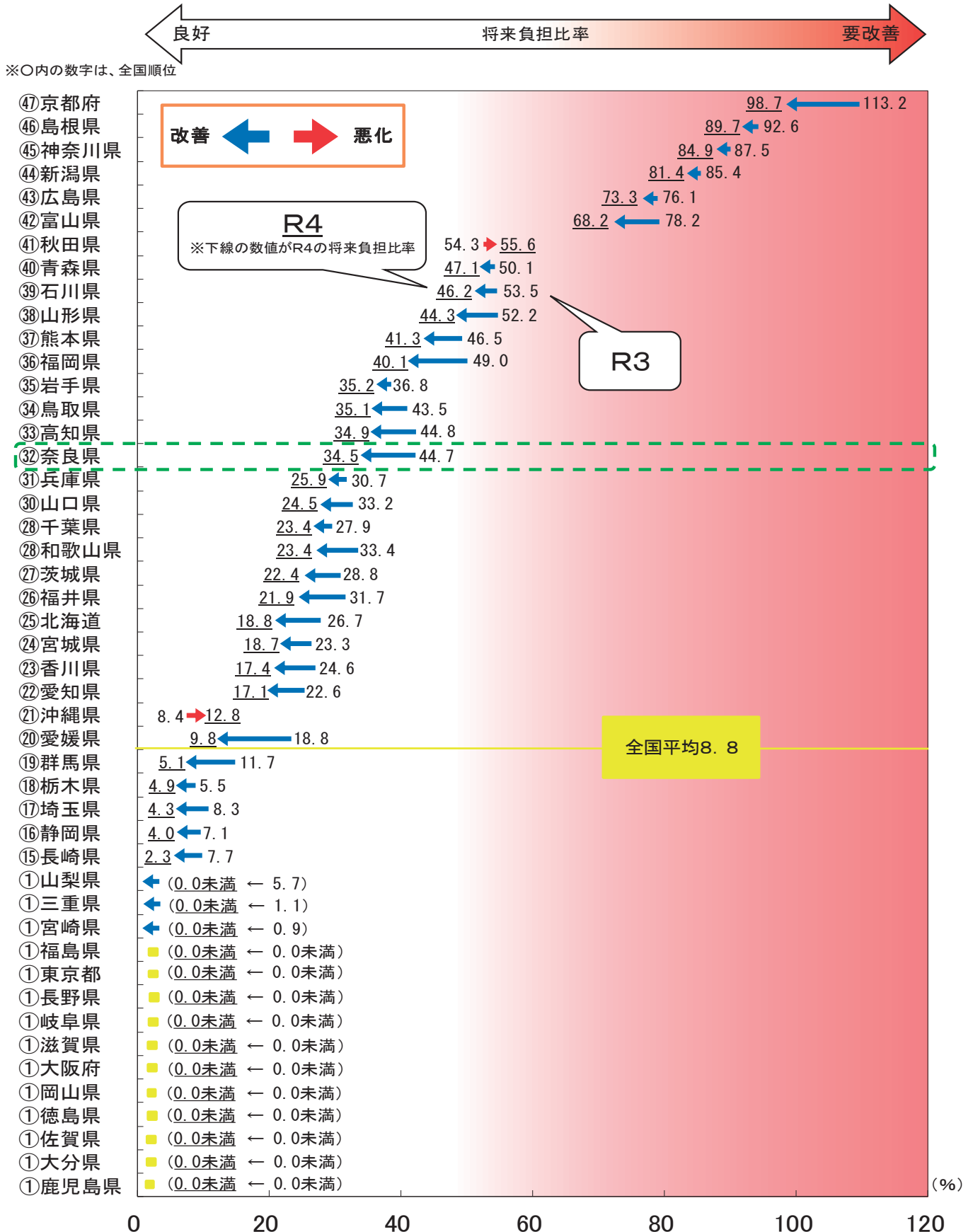
全国平均	28.9	全国平均	27.4	全国平均	24.9	全国平均	15.4	全国平均	8.8	△ 6.6
------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	-------

※ 表中の「-」は、0.0未満を示す。

各都道府県の将来負担比率(市町村平均)の対前年度比較

令和4年度各都道府県の将来負担比率(市町村平均)を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

県内市町村平均が10.2ポイント改善し、全国平均が6.6ポイント改善した結果、全国平均との差は縮小したものの、依然として全国平均を上回っています。



県内市町村の将来負担比率の状況(対前年度比較)及び全国順位

令和4年度将来負担比率が前年度より改善した団体は35団体、悪化した団体は4団体でした。また、将来負担比率がマイナス(将来負担額に対し、充当可能な財源が超過)の団体は、15団体でした。

(単位：%、位)

県内順位	市町村名	令和4年度		令和3年度		対前年度比率の増減(A-B)
		比率(A)	全国順位	比率(B)	全国順位	
39	河合町	161.8	1,737	164.9	1,733	△ 3.1
38	平群町	156.7	1,733	183.3	1,739	△ 26.6
37	五條市	99.4	1,675	109.0	1,692	△ 9.6
36	奈良市	90.0	1,646	103.7	1,675	△ 13.7
35	上牧町	84.6	1,631	85.9	1,613	△ 1.3
34	宇陀市	84.2	1,625	86.1	1,614	△ 1.9
33	御所市	80.1	1,610	86.3	1,615	△ 6.2
32	吉野町	70.7	1,567	80.3	1,585	△ 9.6
31	桜井市	70.5	1,566	84.0	1,607	△ 13.5
30	香芝市	51.3	1,450	52.2	1,410	△ 0.9
29	三郷町	50.6	1,446	52.1	1,409	△ 1.5
28	明日香村	48.5	1,432	13.8	989	34.7
27	高取町	46.1	1,416	62.5	1,484	△ 16.4
26	田原本町	37.9	1,346	49.3	1,385	△ 11.4
25	天理市	32.5	1,295	50.8	1,396	△ 18.3
24	橿原市	27.0	1,226	38.3	1,280	△ 11.3
23	大和高田市	25.2	1,204	38.2	1,278	△ 13.0
22	広陵町	24.8	1,200	29.0	1,174	△ 4.2
21	葛城市	22.4	1,172	38.6	1,283	△ 16.2
20	斑鳩町	18.6	1,125	24.9	1,127	△ 6.3
18	大和郡山市	11.4	1,043	11.0	949	0.4
18	下市町	11.4	1,043	21.7	1,085	△ 10.3
17	大淀町	9.4	1,012	6.1	891	3.3
16	安堵町	6.4	980	8.1	914	△ 1.7
15	野迫川村	△ 1.1	—	6.0	890	△ 7.1
14	三宅町	△ 10.1	—	0.1	817	△ 10.2
13	東吉野村	△ 16.4	—	△ 15.5	—	△ 0.9
12	十津川村	△ 20.9	—	△ 1.7	—	△ 19.2
11	山添村	△ 38.9	—	△ 27.7	—	△ 11.2
10	黒滝村	△ 48.1	—	△ 21.8	—	△ 26.3
9	川西町	△ 63.0	—	△ 36.6	—	△ 26.4
8	曾爾村	△ 70.5	—	△ 69.3	—	△ 1.2
7	天川村	△ 85.9	—	△ 46.3	—	△ 39.6
6	王寺町	△ 99.3	—	△ 98.5	—	△ 0.8
5	生駒市	△ 123.1	—	△ 105.2	—	△ 17.9
4	上北山村	△ 146.1	—	△ 140.2	—	△ 5.9
3	下北山村	△ 196.1	—	△ 170.6	—	△ 25.5
2	御杖村	△ 231.7	—	△ 207.2	—	△ 24.5
1	川上村	△ 250.3	—	△ 265.6	—	15.3
県内市町村平均		34.5		44.7		△ 10.2
全国平均・市区町村数		8.8	1,741	15.4	1,741	△ 6.6

※早期健全化基準は350%です。

県内市町村の将来負担比率の推移

令和4年度においては、全国平均未満の団体は前年度より3団体減少し、16団体でした。

(単位：%)

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
平群町	225.7	平群町	241.3	平群町	222.8	平群町	183.3	河合町	161.8
河合町	209.1	河合町	225.3	河合町	199.0	河合町	164.9	平群町	156.7
奈良市	153.0	奈良市	137.3	五條市	120.9	五條市	109.0	五條市	99.4
五條市	123.1	宇陀市	124.7	奈良市	119.7	奈良市	103.7	奈良市	90.0
宇陀市	123.1	五條市	123.2	宇陀市	108.6	御所市	86.3	上牧町	84.6
上牧町	122.9	上牧町	115.3	上牧町	102.2	宇陀市	86.1	宇陀市	84.2
高取町	120.5	高取町	110.9	桜井市	97.7	上牧町	85.9	御所市	80.1
御所市	113.6	吉野町	108.7	吉野町	93.6	桜井市	84.0	吉野町	70.7
香芝市	101.8	御所市	105.6	御所市	92.7	吉野町	80.3	桜井市	70.5
吉野町	98.7	桜井市	93.8	高取町	78.0	高取町	62.5	香芝市	51.3
桜井市	95.3	香芝市	86.5	香芝市	68.3	香芝市	52.2	三郷町	50.6
天理市	78.8	田原本町	79.7	広陵町	61.4	三郷町	52.1	明日香村	48.5
下市町	77.2	下市町	73.6	天理市	56.2	天理市	50.8	高取町	46.1
田原本町	76.9	天理市	64.8	田原本町	56.0	田原本町	49.3	田原本町	37.9
葛城市	57.3	葛城市	57.2	橿原市	53.1	葛城市	38.6	天理市	32.5
橿原市	55.0	橿原市	56.6	三郷町	49.4	橿原市	38.3	橿原市	27.0
広陵町	54.8	三郷町	48.2	葛城市	47.8	大和高田市	38.2	大和高田市	25.2
明日香村	41.1	広陵町	48.2	下市町	45.2	広陵町	29.0	広陵町	24.8
三郷町	40.3	斑鳩町	46.1	斑鳩町	37.5	斑鳩町	24.9	葛城市	22.4
大和高田市	40.0	大和高田市	43.7	大和高田市	35.5	下市町	21.7	斑鳩町	18.6
斑鳩町	39.8	大和郡山市	42.3	三宅町	27.6	明日香村	13.8	大和郡山市	11.4
三宅町	37.6	安堵町	33.9	安堵町	24.0	大和郡山市	11.0	下市町	11.4
安堵町	35.5	三宅町	32.6	明日香村	20.1	安堵町	8.1	大淀町	9.4
大和郡山市	31.9	明日香村	29.6	野迫川村	16.6	大淀町	6.1	安堵町	6.4
野迫川村	20.7	野迫川村	12.1	大和郡山市	14.5	野迫川村	6.0	野迫川村	△ 1.1
十津川村	18.5	東吉野村	9.8	大淀町	7.0	三宅町	0.1	三宅町	△ 10.1
大淀町	13.5	大淀町	7.1	十津川村	△ 2.2	十津川村	△ 1.7	東吉野村	△ 16.4
東吉野村	△ 4.8	十津川村	2.7	黒滝村	△ 5.3	東吉野村	△ 15.5	十津川村	△ 20.9
天川村	△ 5.8	天川村	△ 5.4	東吉野村	△ 7.4	黒滝村	△ 21.8	山添村	△ 38.9
山添村	△ 8.4	山添村	△ 23.4	山添村	△ 20.2	山添村	△ 27.7	黒滝村	△ 48.1
黒滝村	△ 46.5	黒滝村	△ 24.8	天川村	△ 28.4	川西町	△ 36.6	川西町	△ 63.0
川西町	△ 46.6	川西町	△ 30.6	川西町	△ 60.2	天川村	△ 46.3	曾爾村	△ 70.5
生駒市	△ 77.5	生駒市	△ 85.4	曾爾村	△ 87.3	曾爾村	△ 69.3	天川村	△ 85.9
王寺町	△ 139.2	曾爾村	△ 89.9	生駒市	△ 96.3	王寺町	△ 98.5	王寺町	△ 99.3
曾爾村	△ 140.8	王寺町	△ 145.6	上北山村	△ 139.4	生駒市	△ 105.2	生駒市	△ 123.1
御杖村	△ 187.2	上北山村	△ 168.8	王寺町	△ 162.1	上北山村	△ 140.2	上北山村	△ 146.1
上北山村	△ 191.8	御杖村	△ 209.5	下北山村	△ 167.1	下北山村	△ 170.6	下北山村	△ 196.1
下北山村	△ 248.9	下北山村	△ 216.3	御杖村	△ 205.8	御杖村	△ 207.2	御杖村	△ 231.7
川上村	△ 393.1	川上村	△ 352.8	川上村	△ 308.7	川上村	△ 265.6	川上村	△ 250.3
県平均	72.7	県平均	68.2	県平均	56.0	県平均	44.7	県平均	34.5
全国平均	28.9	全国平均	27.4	全国平均	24.9	全国平均	15.4	全国平均	8.8

全国平均以上

全国平均未満

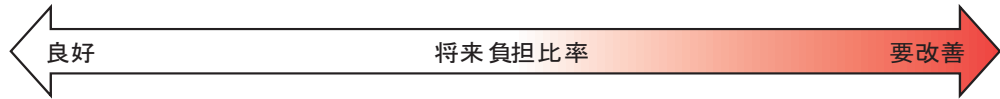
要改善

良好

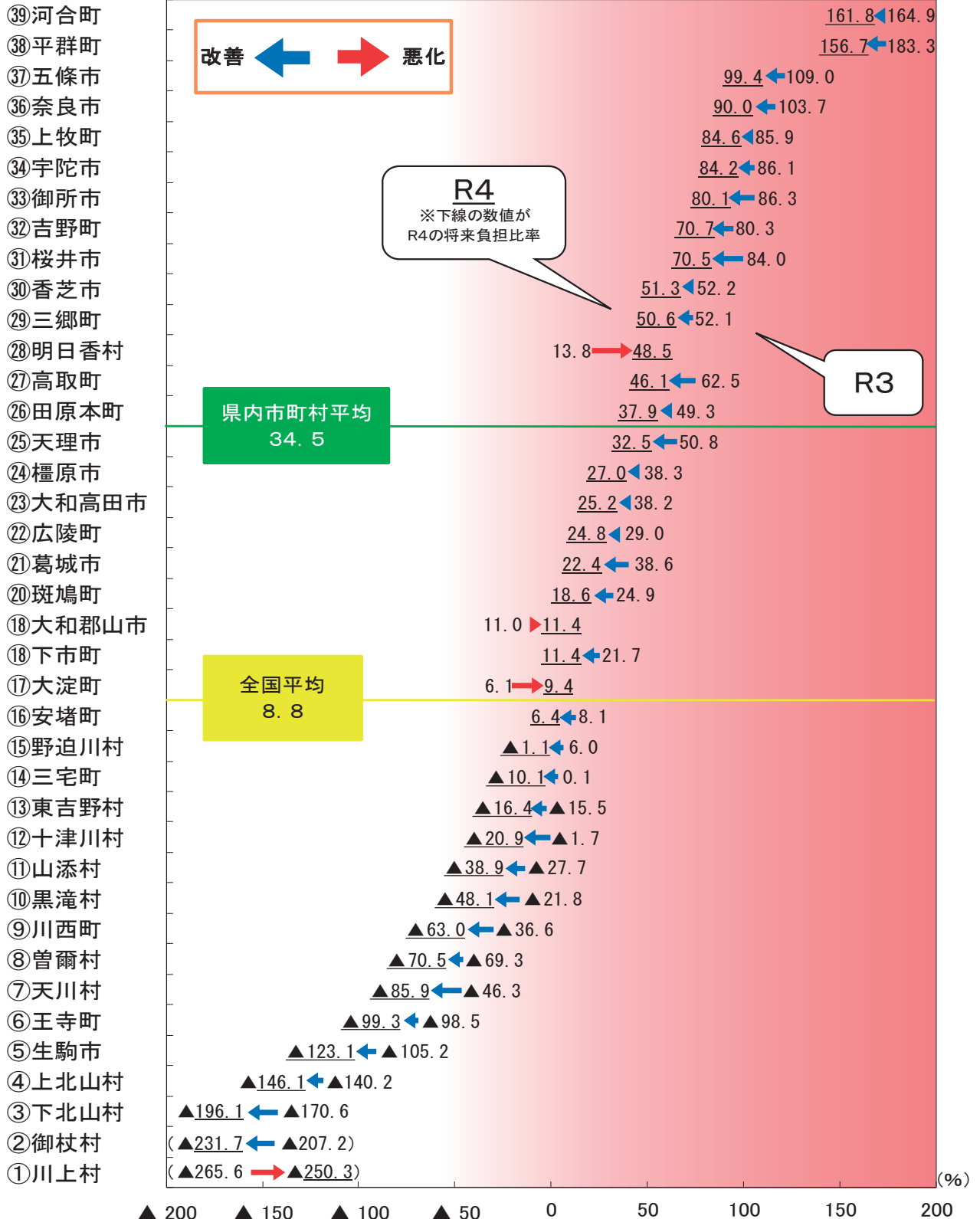
県内市町村の将来負担比率の対前年度比較

令和4年度県内市町村の将来負担比率を前年度と比較しグラフ化すると、以下のとおりとなります。

天川村などのポイントの改善が特に大きく、明日香村などのポイントの悪化が特に大きくなっています。



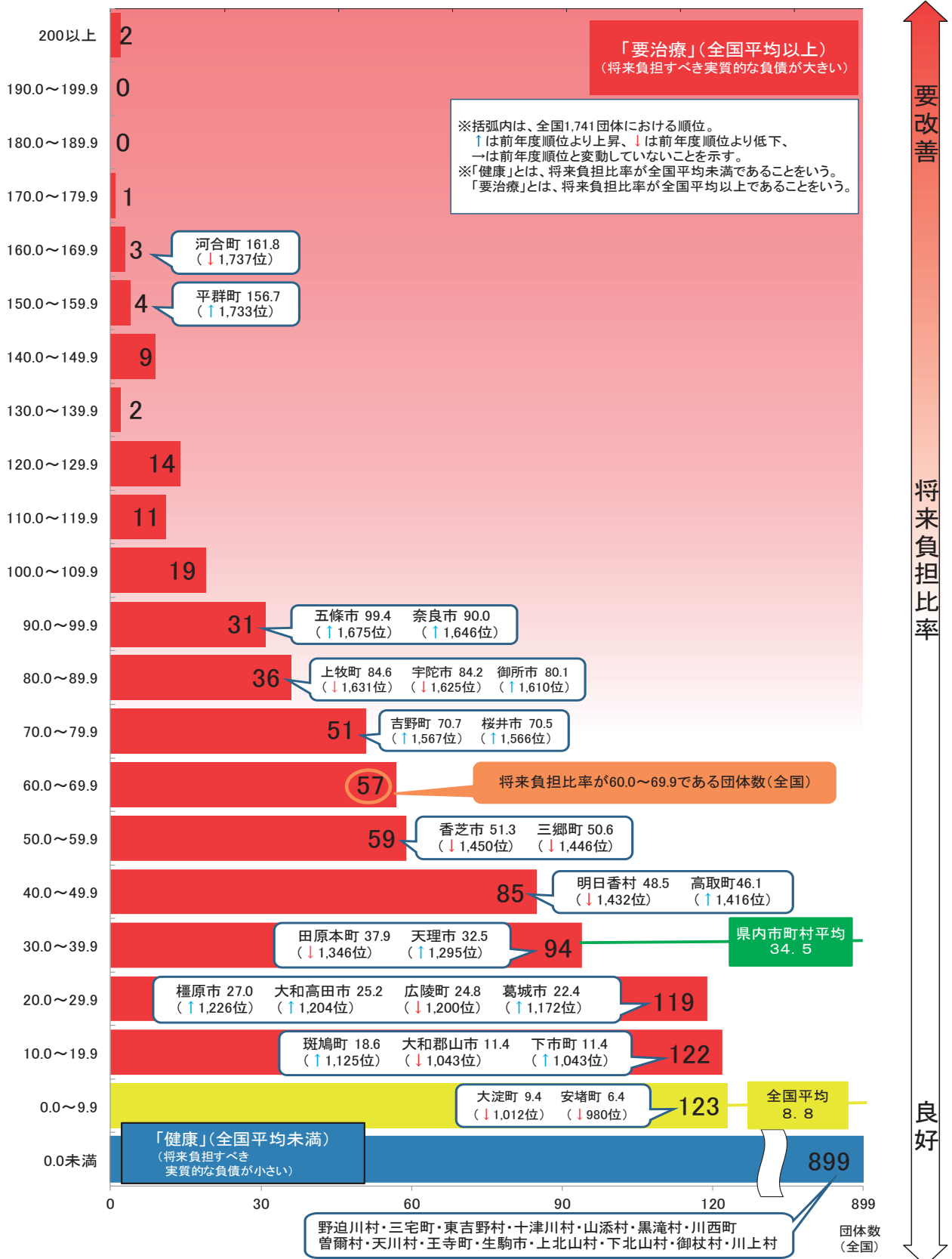
※○内の数字は、県内順位



全国市区町村における県内市町村の将来負担比率の状況

令和4年度県内市町村の将来負担比率の全国順位をグラフ化すると、以下のとおりとなります。

川上村、御杖村、下北山村などの順位が高く、河合町、平群町などの順位が低くなっています。



4. 貯金(基金)はどれくらいあるのか？

市町村には「基金」という貯金があります。災害や急激な経済情勢の悪化など、不測の事態に備えて、「基金」を蓄えておくことが重要です。

(単位：百万円・%)

市町村名	令和4年度						令和3年度	
	財政調整基金	減債基金	合計 (A)	令和4年度 標準財政規模 (B)	基金残高比率 (A) ÷ (B)	順位	基金残高比率	順位
奈良市	2,841	1,703	4,544	81,083	5.6	39	7.1	38
平群町	515	3	518	5,040	10.3	38	5.1	39
桜井市	1,065	344	1,410	13,066	10.8	37	9.4	37
橿原市	3,917	42	3,960	24,630	16.1	36	12.7	34
香芝市	2,420	244	2,664	16,460	16.2	35	13.7	32
大和高田市	2,337	444	2,781	15,641	17.8	34	13.7	32
上牧町	1,008	0	1,008	5,326	18.9	33	18.3	31
宇陀市	2,033	110	2,142	11,085	19.3	32	18.5	30
生駒市	2,657	2,242	4,900	24,500	20.0	31	19.1	29
大和郡山市	3,028	976	4,004	19,899	20.1	30	23.5	25
河合町	966	3	970	4,736	20.5	29	11.5	36
天理市	2,451	706	3,157	15,138	20.9	28	12.7	34
五條市	1,725	952	2,677	10,998	24.3	27	21.0	26
広陵町	1,876	159	2,035	8,202	24.8	26	20.2	28
葛城市	2,446	159	2,606	9,946	26.2	25	24.3	24
三郷町	1,260	159	1,419	5,330	26.6	24	26.0	23
吉野町	749	230	979	3,476	28.2	23	20.8	27
高取町	499	302	801	2,503	32.0	22	28.6	22
田原本町	1,905	593	2,499	7,640	32.7	21	32.6	21
斑鳩町	2,078	483	2,562	6,648	38.5	20	34.5	20
明日香村	723	315	1,038	2,302	45.1	19	39.2	19
大淀町	1,502	810	2,311	5,038	45.9	18	40.6	18
御所市	2,901	957	3,858	7,821	49.3	17	43.1	17
安堵町	863	485	1,348	2,464	54.7	16	50.0	15
下市町	1,163	463	1,626	2,787	58.4	15	43.4	16
十津川村	1,676	656	2,332	3,563	65.4	14	56.1	14
黒滝村	617	1	618	883	70.0	13	70.2	11
曾爾村	861	143	1,004	1,347	74.6	12	68.4	13
東吉野村	918	347	1,265	1,643	77.0	11	75.0	10
山添村	1,649	127	1,776	2,204	80.6	10	69.7	12
三宅町	1,272	903	2,175	2,510	86.7	9	80.2	9
野迫川村	632	172	804	920	87.4	8	87.8	8
川西町	772	1,861	2,633	2,786	94.5	7	91.5	7
川上村	1,586	212	1,798	1,735	103.6	6	102.9	6
王寺町	5,435	1,619	7,055	5,805	121.5	5	111.0	5
天川村	1,575	637	2,211	1,562	141.5	4	124.9	4
下北山村	1,614	139	1,753	1,181	148.5	3	139.6	3
御杖村	1,964	438	2,403	1,457	164.9	2	140.2	2
上北山村	1,668	63	1,730	1,026	168.6	1	161.9	1

低い

基金残高比率

高い

※財政調整基金 … 年度間の財源調整のために設置される基金

減債基金 … 地方債の償還を計画的に行うために設置される基金

県内市町村の基金残高比率の推移

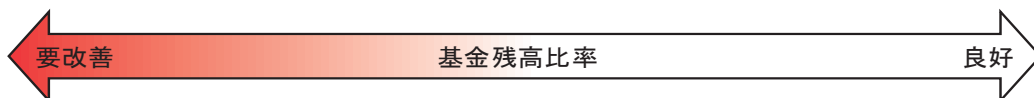
令和4年度県内市町村平均基金残高比率は25.7%となり、前年度より2.3ポイント改善しました。

(単位：%)

平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		
奈良市	1.6	河合町	1.0	河合町	2.5	平群町	5.1	奈良市	5.6	
平群町	2.1	奈良市	1.9	奈良市	3.0	奈良市	7.1	平群町	10.3	
河合町	2.8	平群町	3.2	平群町	3.0	桜井市	9.4	桜井市	10.8	
桜井市	4.0	桜井市	4.7	桜井市	3.5	河合町	11.5	橿原市	16.1	
大和高田市	5.8	橿原市	8.6	橿原市	8.5	天理市	12.7	香芝市	16.2	
天理市	8.4	大和高田市	8.8	天理市	10.9	橿原市	12.7	大和高田市	17.8	
香芝市	9.8	天理市	9.9	大和高田市	11.5	大和高田市	13.7	上牧町	18.9	
橿原市	10.2	香芝市	11.2	香芝市	11.6	香芝市	13.7	宇陀市	19.3	
大和郡山市	16.1	大和郡山市	15.9	大和郡山市	16.1	上牧町	18.3	生駒市	20.0	
高取町	18.9	宇陀市	17.3	宇陀市	16.1	宇陀市	18.5	大和郡山市	20.1	
上牧町	19.7	上牧町	18.4	吉野町	16.1	生駒市	19.1	河合町	20.5	
宇陀市	21.2	吉野町	18.5	上牧町	17.4	広陵町	20.2	天理市	20.9	
五條市	22.6	五條市	20.1	五條市	18.0	吉野町	20.8	五條市	24.3	
葛城市	24.0	生駒市	20.6	生駒市	19.8	五條市	21.0	広陵町	24.8	
三郷町	26.2	葛城市	22.0	広陵町	21.9	大和郡山市	23.5	葛城市	26.2	
明日香村	26.9	高取町	22.1	高取町	23.8	葛城市	24.3	三郷町	26.6	
広陵町	27.5	広陵町	25.4	葛城市	25.1	三郷町	26.0	吉野町	28.2	
吉野町	29.0	三郷町	26.1	三郷町	25.4	高取町	28.6	高取町	32.0	
生駒市	29.4	明日香村	28.1	下市町	31.4	田原本町	32.6	田原本町	32.7	
斑鳩町	33.7	大淀町	32.4	斑鳩町	32.3	斑鳩町	34.5	斑鳩町	38.5	
田原本町	38.9	下市町	32.5	田原本町	34.7	明日香村	39.2	明日香村	45.1	
下市町	39.8	斑鳩町	33.7	大淀町	34.8	大淀町	40.6	大淀町	45.9	
御所市	40.2	田原本町	37.9	明日香村	38.1	御所市	43.1	御所市	49.3	
大淀町	42.7	御所市	42.4	御所市	43.8	下市町	43.4	安堵町	54.7	
山添村	53.5	安堵町	52.1	安堵町	48.2	安堵町	50.0	下市町	58.4	
安堵町	54.3	山添村	62.9	十津川村	60.0	十津川村	56.1	十津川村	65.4	
十津川村	71.7	十津川村	62.9	山添村	65.1	曾爾村	68.4	黒滝村	70.0	
曾爾村	75.6	黒滝村	71.3	黒滝村	65.5	山添村	69.7	曾爾村	74.6	
三宅町	77.8	曾爾村	73.5	曾爾村	72.1	黒滝村	70.2	東吉野村	77.0	
黒滝村	89.2	三宅町	78.1	三宅町	76.9	東吉野村	75.0	山添村	80.6	
川西町	94.0	東吉野村	87.8	東吉野村	82.4	三宅町	80.2	三宅町	86.7	
王寺町	96.3	川西町	93.1	川西町	94.4	野迫川村	87.8	野迫川村	87.4	
御杖村	97.4	王寺町	101.5	野迫川村	99.1	川西町	91.5	川西町	94.5	
東吉野村	102.7	天川村	110.6	王寺町	107.8	川上村	102.9	川上村	103.6	
天川村	113.8	野迫川村	116.9	川上村	115.6	王寺町	111.0	王寺町	121.5	
野迫川村	124.1	御杖村	123.8	天川村	118.0	天川村	124.9	天川村	141.5	
川上村	142.8	川上村	127.5	御杖村	129.0	下北山村	139.6	下北山村	148.5	
上北山村	203.3	上北山村	181.7	下北山村	155.2	御杖村	140.2	御杖村	164.9	
下北山村	206.6	下北山村	196.9	上北山村	173.3	上北山村	161.9	上北山村	168.6	
県平均	21.3	県平均	20.2	県平均	20.4	県平均	23.4	県平均	25.7	県平均以上

県内市町村の基金残高比率の対前年度比較

令和4年度基金残高比率が前年度と比較して改善した団体は35団体、悪化した団体は4団体となりました。



※○内の数字は、県内順位

